

育休取得(How-To編) Vol.4

- ◎ 貴社の取り組みに役立てていただくため、**継続してHow-To編をお届け**します
- ◎ 今回は《職種別》How-toとして、**営業職社員の育休取得**についてご紹介します



高知県
子育て応援
キャラクター
「るんだ」

子・育・て・支・援・す・る・ん・だ・♪
高知県少子対策

営業職の育休取得への課題

- ・ 個人ごとに顧客がいるため担当者を流動化しにくい（属人的業務）
 - ・ 前例がなく、取得を言い出しづらい
 - ・ 復帰後、育休中の業務内容の変化についていけないことへの懸念
- 本人にとっての
取得しづらさ



育休取得を進めるために

1：日ごろからの取組

まずは、**企業トップ**からの取組が重要です。

○ チーム営業への転換

- ・ 顧客情報や進捗状況などを共有することで個々の負担を軽減

○ 管理職の理解、意識の醸成

- ・ 管理職研修等の実施（取得促進の意義、メリットの周知）



WLB推進アドバイザー(社労士)からの提案

さらに、**職場内**で下記のことを実践してみましょう

- 業務分担の適正化 : 業務分担に偏りが無いが常に見直し
- 仕事効率化策の共有 : 仕事が早い人の業務の進め方を職場内で共有
- 業務のマニュアル化 : 他人が見てもわかるような業務の手順書を作成

事例

短期育児休業制度 (県内製造業)

男性社員向け制度として連続10日間までの短期育児休業を有給で取得可能。営業職社員も、他職と同様に**6割程度**が取得している。

2：実際に育休取得するための取組

①取得対象者がいる時

○上司等から対象者への声かけ

- ・個別に制度やメリットを説明することで申し出しやすい環境へ
- ・取得の時期や期間、復帰後の働き方等についても話し合しましょう

事例

「イクメンチャレンジプラン」の実施（県内小売業）

満2歳までの子どもがいる男性社員を対象に、連続3営業日以上の子育休取得を促す取組。対象者とその上司へメールで通知。

②育休に入る準備

- 業務分掌の変更、業務の引き継ぎ
- 取引先や顧客への説明

男性取得者の声

育休取得への機運が醸成されてきたこともあり、取引先・顧客にもご快諾いただきました。



③育休取得中

- 取得者へ定期的に社内情報や業務の進捗状況等を伝達
 - ・休暇中もコミュニケーションを継続し、復帰後の不安を軽減

事例

会議等の動画配信（県内小売業）

スムーズな育休復帰を促すため、業務に関する会議の様子や新商品の紹介などを動画で撮影し、希望者へ配信。

育休取得による効果

- ◎育児を通して段取り力が鍛えられる
- ◎時間の使い方を意識することで効率的な働き方へ
- ◎管理職のマネジメントスキルの向上にも繋がる
- ◎部署・チームでの連携が組織力の強化に繋がる

男性取得者の声

育休を通して視野が広がりました。
また、育休前に比べて営業成績も良くなりました！



さらに、育休取得促進の取組が取引先企業にも波及することで、働きながら子育てしやすい環境づくりへの機運の醸成につながります。